

名古屋文理大学 / 名古屋文理大学短期大学部 / 名古屋文理栄養士専門学校

ホテルには、お客様への 大きな責任がある。 もちろん、私のつくる洋菓子にも。

現在、ホテル「キャッスルプラザ」のベーカリー部門で、洋菓子やパンをつくっています。パーティー料理の盛り付けや飾り付けも行い、ホテルのカフェでは、自分たちで考えたケーキを出す機会も設けてもらっています。

この仕事を選んだのは、学生時代、バレンタインデーにチョコレートをつくって配っていたときに、「あっ、こういう仕事向いてるかも?」と思ったのがきっかけです。はじめは、通訳の仕事か、建築家をめざそうと思っていました。そのことから、大学の先生からは、理屈っぽかった(笑)と言われるまで、自分なりの考えをもち、質問したりするタイプでした。ホテルでは、お客様の要望に応えるということを徹底してやります。そういう点でも今の職場に向いているのかもしれない。

様々なお客様が訪れるホテルだからこそ、 名古屋文理で身につけた幅広い知識が生きてくる

大学の勉強で、今いちばん役に立っていることは、栄養学の「アレルギー」や「食中毒」の知識です。お客様には卵やお肉のアレルギーの方もいらっしゃいます。栄養学の知識があれば、このようなお客様には、別の洋菓子を工夫してご提案できます。スタッフとの打ち合わせ時にも、「この食材、大丈夫ですか?」という話し合いがスムーズにできます。名古屋文理の食物栄養学科製菓専攻で食品学から栄養学まで幅広く学べたことが、今、役立っています。

物事がわかるって、楽しい。それを説明して、お客様に喜んでいただけるのが、うれしい。3年後の目標は、もっと、まわりの人から頼られる自分になること。名古屋文理で学んだ知識をもとに、自分の意見を、胸を張って言える人間になりたいと思っています。



ホテルの仕事は「接客」が基本。そこに、単なる洋菓子づくりを超えたやりがいを感じます。

活躍する卒業生 **第6回**

キャッスルプラザ ベーカリー部門 パティシエール

本田 有香

Sumika Honda

名古屋文理大学短期大学部 食物栄養学科製菓専攻
平成22年度卒

事業
内容

名駅から徒歩約5分の好立地にある
名古屋屈指の名門ホテル

名古屋文理は 創立60周年を迎えます



学校法人 滝川学園
学校法人 名栄学院
理事長

滝川 嘉彦

2016年(平成28年)に名古屋文理は創立60周年を迎えます。昭和31年に栄養士養成の専門学校としてスタートして以来、短大、大学と成長してきました。私学を取巻く環境は、人口の減少や経済の変化により不断の変化を遂げていますが、我らの学園がこうして落ち着きのある教育機関として還暦を迎えられることを関係者の皆様とともに慶びたいと思います。

ただきましたことをこの場を借りまして御礼申し上げます。さて名古屋文理は次の節目である創立70周年を目指して準備を始めました。その内容は多岐にわたりますので、別途「文理中長期戦略プラン(略称SDP15)」としてご報告させていただきたいと思えます。また稲沢キャンパス全体の設計図として「名古屋文理大学キャンパス構想」も併せてお知らせする予定です。

そしてキャンパス構想のシンボリックな試みとして、稲沢キャンパス西北の位置に、情報メディア学科とフードビジネス学科が入る西館を建築いたします。次世代の教育に向けて斬新なデザインの西館は、FOCUSと名付けた五つの「コンセプト」で建築を進めます。Function(機能的)、Originality(オリジナリティ)、Common(共用)、Future(未来)、Sustainability(持続性)、こうした特徴を持つキャンパスづくりを進めて参ります。名古屋文理大学に足を運んでくださる多くの人々が、ご自身を成長させるための道具としてこの新キャンパスをご利用いただければと考えています。

今後とも「身近な食と栄養と情報の高等教育機関」として、名古屋文理をよろしくお願い申し上げます。

新時代の専門学校

一昨年度から文部科学省と厚生労働省から専門学校を今後の日本の職業教育の軸として位置付けるための施策が発表され、国のリードと支援により次々と学修環境の整備が始まっています。これらは、若い社会人入学者が増加している現況によりやく国が動きはじめたものだと言えます。昨年の名古屋文理交流会においては、実習や就職でお世話になる学外の方々に「頑張っている貴校の学生を応援したい」「社会人学生に期待している」とのお言葉をたくさんいただきました。実社会では、ずいぶん前から専門学校に対する新しい価値観が既に生まれていたのだと感じています。

入試相談会では「なぜ栄養士になりたいのか」と年齢問わず伺うことがありますが、専門学校では入学の動機こそが卒業までの二年間の支えになると考えるからです。本学の社会人学生も学ぶ目的が明確な方が多く、一方で高校新卒者の中にも具体的な未来を描いて栄養士を志望される方が少なくありません。楽な道ではないけれど、達成感のある充実した時間を過ごしてみようと心に決めた方々です。違った背景をもつて入学した仲間たちですが、卒業までは同じ道なのです。多様な学生がいる教室の静寂さからは、彼らのひたむきな気持ちも伝わってきます。

教職員スタッフ一同、こうした期待にいかに対応していくか格闘する日々ですが、今後も皆様のご支援とともに新しい専門学校像を追い求めて精励してまいりたいと思えます。



名古屋文理栄養士専門学校
校長

滝川 桂子



名古屋文理大学
名古屋文理大学短期大学部
学長

景山 節

文理の伝統と 新たな時代に向けて

日本の人口が減少する時代に入ってきました。戦後は、人口過密になるのに対し、子どもは二人

までと言われたことを考えると、まさに隔世の感があります。この人口減という問題は、国が明確な解決策を示して実行する必要があります。しかし日本の各大学は、今この人口減によって存続できなくなるかの重大な岐路に立たされています。大学は若者を教育することによって、これからの人材を育てていくところです。その若者が集まらないことには、使命を果たすようにもなりません。名古屋文理がどのような教育を行い、どのような若者を社会に

送り出していくのか、そのことで学生が集まってくるのか、が問われます。

名古屋文理は食と栄養の教育を源とし、この分野で半世紀以上先導的な役割を果たしてきました。現在の様々な分野での卒業生の活躍は、名古屋文理の教育の成果を証明しています。現在、「食、栄養、情報」という分野に目標を絞って若者を育てています。この分野は、人口減少にかかわらず、今後も世の中から求められるものと信じています。伝統を強みに、新たな時代の教育を求めて名古屋文理の存在価値を高めていきたいと思えます。

TOIPCS

2015年に新校舎が完成予定!



“キャンパス構想のシンボル”となる新校舎が2015年秋に完成する予定です。名古屋文理大学の将来を見据えて構築したキャンパス構想計画を基に明るく機能的な館内、そして優れた環境と安全性を持つこの新校舎の建設をはじめ、名古屋文理大学の多彩な環境整備計画が進行中です。1Fは天井が高く三方にガラススクリーンを採用した、自然光豊かで明るく開放的な食堂を中心に、作品展示、ミニコンサートやパーティーにも使用でき、地域の方も利用していただけるようにします。2Fはフードビジネス学科の実習施設として調理実習室、フードアセスメントルームやカフェ実習室を配置し、調理から製菓、フードコーディネート、カフェ実習と幅広い実習に対応できる最新機器を完備します。3Fはメディアラボに3Dプリンター、自動製本機や大型ポスター印刷の設備を整え、映像や音楽制作のための撮影スタジオ、レコーディングルームと編集機器を完備。情報メディア学科の学生がCG、立体映像、ARなどインタラクティブアート作品の制作に必要な技術力を身につけ、創造性を発揮できる設備環境を整えます。また、各フロアには学科間の交流をうながす共有スペースを配置します。より高度な、教育・研究の実現を目指し、名古屋文理大学は進化します。

食堂



フードアセスメント



撮影スタジオ



音楽スタジオ



地域の特性を活かした 食育事業を展開。

山澤 名古屋文理大学短期大学部は、名古屋市西区に開学して60年におよぶ歴史を持ちますが、短期大学部として組織的に西区との地域連携に取り組みはじめたのは平成20年と、実は最近のことです。愛知県の農林水産部食育推進課が実施した食育事業の公募に、「三世代で紡いでいくイキイキ健康クッキング」というテーマで応募し、採用されたのがきっかけです。

加藤 西区は65歳以上の人口比率が名古屋市平均より高く、三世代同居が多いという特徴がありますよね。

山澤 だからこそ、地域の特性を活かした食育事業として、三世代それぞれのライフステージに応じた食育講座や料理教室を展開しました。

日比野 西区の生涯学習センターや保健所、社会福祉協議会などとの連携がはじまったのもこの頃ですね。

加藤 この食育事業の成果を踏まえて、生涯学習センターでは高齢者の食・栄養・健康に関する連携講座がスタートし、平成25年には短期大学部として独自の健康講座もスタートするなど、短期大学部の研究プロジェクトが動きはじめました。

山澤 同じく平成25年には、「文理の新しい特徴の形成」と「社会で役立つ高度な知識と技術を持つ管理栄養士を育成」するため「食と栄養研究所」を設立。研究所では、地域住民の食・栄養・健康に関すること、特に高齢者を対象とした食・栄養・健康を研究の柱として取り組んでいます。

口腔や心の問題を含めた 評価の高い「健康講座」。

加藤 短期大学部の研究プロジェクトが動きはじめたとき、名古屋市では、市と大学が連携して実施する健康講座「なごや健康カレッジ」がはじまっていました。平成26年度からは短期大学部も西区民限定講座として「エンジョイ ヘルシーライフ シニア時代を楽しく元気に!!!」を実施します。

日比野 平成25年から独自に実施していた健康講座の成果が名古屋市内に認められたということでもあります。

加藤 健康講座の内容は、高齢者の健康をサポートしようというもので、栄養・運動・口腔・心の問題の4つを取り上げています。講座で学ぶだけでなく、エアロビクスなどのエクササイズも取り入れています。

日比野 栄養と運動だけでなく、口腔や心の問題まで含めたプログラムは珍しく、高い評価をいただいています。

加藤 健康講座に参加する以前より、積極的になった、明るくなったという方も多く、その結果などをまとめてデータ化し、研究発表する準備を進めています。

西区の事業に学生が参加。 新たな学びの場を提供。

加藤 健康講座では、庄内緑地公園で実施する「ウォーキング教室」や、減塩食や夏バテ防止食などについて学ぶ「栄養教室」、学生が実習で作った給食を高齢者と一緒に食べる「ふれあい給食」など、学生にも参加してもらい、高齢者との世代間交流の機会を設けています。

日比野 平成26年11月には、オアシス21で行われる「西区も～やっこ※お菓子まつり」への参加も決まっています。以前から「西区民おまつり広場」では、製菓専攻の学生が中心となって「ちびっこマジパン教室」を開催していますが、毎回好評で、オアシス21でもこのマジパン教室を行う予定です。また、平成26年9月からは、イオンタウン名西で、お茶やお菓子を楽しみながら気軽に参加できる「文理スタディカフェ」がスタートします。

山澤 平成20年に愛知県の食育事業に採用され、生涯学習センターでは連携講座を5年間に渡って継続してきた、その結果が今、さまざまな方面に広がっていると感じますね。現在、西区と地域包括連携協定を結ぶ段階にあり、西区の事業に学生が参加するなど、学生にとっても新たな学びの場を提供する機会となっています。

※「も～やっこ」とは「持ち合う」「分け合う」などを意味する名古屋弁で、西区役所が区政運営の合言葉としているものです。

地域社会と連携し、 地域の課題に取り組む。

山澤 文部科学省が提唱する「地(知)の拠点」という構想がありますが、大学が地域社会と連携して、地域の課題に取り組み、地域における存在価値を高めていくことが重要です。短期大学部も、西区に唯一の大学として地域連携を深め、その成果を学生の教育や研究につなげていきたいと考えています。

加藤 高齢者だけでなく、社会人や高校生などにも対象を広げて、各世代のライフステージにおけるトータルの健康サポートを行っていききたいと思っています。そのために「地域健康支援センター」を設け、地域の方に気軽に訪ねていただき、より積極的に地域の健康づくりに関わっていききたいですね。

日比野 「地域健康支援センター」は、将来的には自主的な健康づくりの拠点として自主グループを支え、その自主グループが中心となって地域に健康づくりの輪を広げていく、そのための人材育成を含めた活動を、この西区で展開したいと思っています。

山澤 まだ地域連携は、はじまったばかりですから、これからいかに発展させていくかが課題ですね。「食と栄養研究所」は、地域に根ざした大学として、地域住民の食・栄養・健康に寄与できるよう、今後もその中核としての役割を担っていききたいと考えています。

健康づくりの拠点として
存在価値を高める。



名古屋文理大学短期大学部
食物栄養学科 教授
加藤 恵子氏



名古屋文理大学 食と栄養研究所 所長
名古屋文理大学短期大学部長
山澤 正勝氏

西区に唯一の大学として 地域連携を深め、



名古屋文理大学短期大学部
食物栄養学科 准教授
日比野 久美子氏

2015年2月開講！ 食と栄養研究所 講演会

『名古屋文理 食と栄養研究所』は地域に根ざした大学として地域住民の皆様の食・栄養・健康の分野で貢献できるよう、様々なプロジェクト研究に取り組んでいます。

平成26年度は①管理栄養士課程で学ぶ学生の身体状況に関する実態調査②高齢者の健康維持・増進に寄与する要因に関する一考察③短肢症マウスに対するグリコサミノグリカン投与による軟骨形成の改善に関する研究が研究課題に選定されています。

また平成27年2月10日(火)の『第2回 食と栄養研究所講演会』では、これまでの研究成果の発表や著名な専門家による基調講演を予定しています。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

〈問い合わせ先〉
事務局企画課 0587-23-2400(代)

2014年9月より開講！ 文理スタディカフェ

名古屋文理大学短期大学部、名古屋文理栄養士専門学校の先生方が講師を務め、地域の方に学びの場を提供します。講座内ではティータイムを設け、語らいの時間もお楽しみいただけます。

- 9/1 (月) ロコモを知ろう。いつまでも元気に自分で生活するために。
- 10/22 (水) 口腔ケアをしっかり。そしていつまでも自分の歯で！
- 11/26 (水) 無理せずできる運動からはじめよう。
※動きやすい服装でお越しください。
- 12/24 (水) 心の健康、気をつけていますか？
- 1/28 (水) 健康な暮らしかた。寒くても気をつけよう食中毒。
- 2/25 (水) 旬の食材。おいしく食べて栄養満点！

- 時間 10:30～12:00
- 会場 イオンタウン名西 2階まちコミホール
- 参加費 1回500円
- お申込み・お問合せ
氏名・電話番号・参加希望日をお伝えください。

〈フリーダイヤル〉
0800-2000-580(受付10:00～18:00)

〈受付カウンター〉
イオンタウン名西 2階キッズ広場横
moms.カウンター

〈メール〉
info@moms.ciao.jp 子育て応援団体マムズ

2014年10月開講！ あいちサイエンスフェスティバル2014 加藤恵子先生 講演会

市民と専門家との対話イベント「さかえサイエンストーク」ウィメンズウィークに加藤恵子先生が登場します！

- テーマ 「骨の話—あなたの骨は大丈夫？」
- 日時 10月24日(金) 18:30～20:00
(入場18:00～)
- 場所 名古屋テレビ塔スカイデッキ
- 先着30名程度(事前予約不要・男性も参加可)

ぷろ・ふぁいる

“本学教員の素顔をお伝えます”

第6回



佐藤 生一(さとう・せいいち)

昭和29年8月、名古屋生まれ名古屋育ち。しし座。名古屋文理大学短期大学部、食物栄養学科、学科長、教授。昭和50年3月名古屋栄養学専門学校(現名古屋文理栄養士専門学校)栄養本科卒業、管理栄養士。一般財団法人短期大学基準協会、第三者評価・評価員。著書、「新・図解食品学実験」その他、短期大学基準協会JACA NEWS LETTER、日本フードスペシャリスト協会JAFS NEWS LETTERなど。研究テーマは「ういろう」、TV出演は、NHK「ほっとイブニング」、中京テレビ「ストレートニュース」・「秘密のケンミンSHOW」など。

昭和50年、卒業と同時に名古屋栄養短期大学副手として勤務をはじめ、多くの先輩教職員の方々の叱咤激励のおかげで、助手、講師、准教授(助教)を経て、教授として在職40年目になります。教務・学生関係の事務職との兼務が長かったことも幸いし、講義以外での学生との交流も多く、社会に送り出した卒業生は推計5,000名超、在職教職員の中では最も古株の一人となっていました。一番の思い出はサークル活動と自治会指導。バドミントン、インディアカ、卓球、パティスリーサークルや自治会役員等のOB・OGたちとは今でも親交があり、卒業生は家族とともに私の大切な宝物です。

卒業生諸君にとって、大学は卒業した時のままでしょうか。今の姿を見に名栄祭にぜひお越しください。心からお待ちしております。

名栄祭 ■ 10月31日(金)・11月1日(土)

福友祭も10月25日(土)・26日(日)に開催しますのでぜひお越しください。

全学

コードアカデミー高校と 高大連携協定



本学は5月22日、学校法人信学会コードアカデミー高等学校と高大連携に関する協定書を交わしました。コードアカデミー高等学校 (code.ac.jp) は、日本ではじめてプログラミング学習を必修とした普通科の広域通信制・単位制高校として、長野県を本拠地に2014年4月に開校し、Web上でプログラミングを学ぶ高校です。この協定は、相互の教育に係る交流・連携と活性化等を目的に、①大学の教育研究設備と高校の教育システムの相互利用、②教育についての情報交換および交流、③広報活動についての相互協力、④その他、を内容として結ばれました。健康栄養学科と情報メディア学科でiPadを無償配布し、e-Learningや学生ポータルを全学に導入してWebシステムを活用した教育を実践している本学は、インターネット上でGoogle+などのデジタル環境を利用した新しい通信教育をはじめたコードアカデミーとの協定により、いっそうの発展を目指します。なお、本学の高大連携協定は、愛知県立稲沢東高校、一宮商業高校、尾西高校、私立の啓明学館高校に次ぐものです。

大学

健康栄養学科

乳酸菌を利用した発酵ソーセージの 研究開発

健康栄養学科・加藤(食品学)ゼミでは、乳酸菌をキーワードとして「食と健康」についての研究を行っています。



そのひとつが「乳酸菌を利用した発酵ソーセージの開発」です。

「発酵ソーセージ」とは、畜肉を乳酸菌で発酵したもので、欧米では伝統的に製造され、著名な製品がありますが、日本では食習慣がなく、高温多湿な気候が製造に不向きなどを理由に、ほとんど製造されていません。本研究では、低温発酵乳酸菌、*Lactobacillus sakei*をスターターカルチャーとして添加して、有害細菌が生育できない低温下(5~8℃)で発酵することにより、ソーセージに乳酸菌の独占的菌叢を形成し、乳酸などの有機酸を生成させて、汚染菌の生育を阻止します。学生が発酵ソーセージを調製し、細菌数とpHを経時的に測定し、安全性を検討しています。

大学

フードビジネス学科

今年で3回目となる「文理どんぶり！」 メニューコンテストが開催されました

日頃の学習成果を発揮してもらい、「文理どんぶり!」メニューコンテストが今年も開催されました。入賞者は稲友祭で表彰されるほか、学生食堂の通常営業時およびオープンキャンパスなどで提供されます。学生たちは「地産地消」「文理大学らしさ」「フードビジネス学科らしさ」等に配慮したコンセプトを考え、オリジナルメ

大学

健康栄養学科

【辻ゼミ】食育支援出前授業と学会発表

6月25日稲沢市立下津小学校6年生を対象に辻ゼミの学生が食育支援出前授業を実施しました。「苦手の野菜に関するアンケート」に基づき、「食べ物への感謝の気持ち」という授業を行い、ピーマンが畑から給食に出てくる過程を劇で伝え、「いただきます」と「ごちそうさま」の挨拶の意味、嫌いな野菜でも美味しく食べる工夫、そして野菜の栄養素について伝えました。また、児童考案の朝食レシピを、学生のアドバイスにより改善し、密な交流を図ることができました。



その後、6月29日に開催された、第3回日本栄養改善学会東海支部会学術総会に参加し、下津小学校での取り組みについて、また、母親の食育意識により、児童は副菜をとり、栄養バランスが整うことを発表しました。出前授業で小学生と触れ合い、その成果を科学的に外部に発表できたことで、地域と社会双方から刺激を受ける良い機会となりました。

大学

健康栄養学科

スマートデバイス導入

健康栄養学科では平成25年度より新入生全員へのタブレット端末の貸与が始まり、種々の講義・実験・実習でスマートデバイス導入の取り組みを行っています。解剖生理学実験Iでは、スマートデバイスやWeb classの導入にとまない、大学サーバーやクラウド上に設定した共有フォルダーを用い、プリントや図譜を配信することによるペーパーレス化を行っています。従来の実験室のパソコン内に図譜などを保存し閲覧していた時と異なり、各自がそれぞれ好きな時に好きな場所から共有フォルダーにアクセスしプリントや図譜を閲覧



できるため、実習時間以外にも自宅での予習復習に活用できます。また、生理学実験室に大型プロジェクターとスクリーンが設置され、より充実した実験・講義が行えるようになりました。

ニューを開発。原価が1人前200円以内におさめながら、おいしいメニューに仕上げなければなりません。さらに、ネーミングのセンスも重要なポイントになります。



今年は昨年度入賞メニューのうち、最優秀賞に輝いた「ぶるぶる美肌丼(写真)」、優秀賞の「高野豆腐でヘルシーからあげ丼」「かじきのトマトソースどんぶり」、入選作品の「根菜たっぷりピリ辛ひき肉どんぶり」「FB丼〜ぶたしそチーズフライにゴマ味噌ソースを添えて〜」が学食で販売されました。

大学

フードビジネス学科

学生がオリジナル日本酒の醸造に 取り組んでいます

フードビジネス学科3年生(国友ゼミ)と4年生(須藤ゼミ)が、「日本酒醸造体験プロジェクト」に取り組んでいます。主な研修先は、当初よりご協力をいただいている愛知県豊田市設楽にある「蓬莱泉」「空」で有名な関谷醸造(株)の「吟醸工房」と呼ばれる醸造施設です。杜氏と呼ばれる酒造責任者の方々を本学に招いて、酒米や精米歩合、さらにはしき酒の仕方など基礎的な日本酒に関するレクチャーも受けています。こうした成果のひとつとして、昨年は学生が味やラベルを考案した「爽」と「華」という2種類の「文理オリジナル酒」を造りました。全てではありませんが、実際に工房にて醸造作業の一部を手伝わせていただきました。「爽」は辛口でスッキリとした味わい、対照的に「華」は甘口でフルーティな味わいが特徴です。造ったお酒は今年の3月の卒業パーティに出席者に振舞われ、大変なご好評を頂きました。



大学

情報メディア学科

開発アプリやプロジェクトを次々に出展

情報メディア学科ではさまざまなプロジェクトが進行中。その中から3つ事例を紹介します。

スペースバルーンプロジェクト

蒲郡市制60周年記念「山崎直子宇宙飛行士講演会」(7月6日)において情報メディア学科の佐原理助教が登壇し、本学の「スペースバルーンプロジェクト」を紹介。会場ロビーでの展示も含めて大勢の関心を集めました。このプロジェクトでは、佐原理助教と情報メディア学科の学生有志が、2013年に蒲郡市から気球を打ち上げ、日本で初めてiPhoneで成層圏からの地球の映像撮影に成功しました。撮影には独自開発のiPhoneアプリSpaceCamを使用しています。さらに2014年には世界初となるRICOH社のTHETAによる全天球映像撮影や、テレビ新広島(フジテレビ系全国放送)の番組企画で成層圏からの紙飛行機散布も成功させました。



学生開発ゲーム関係アプリ

「中部クリエイティブフェスタ2014」(3月25日)に学生開発のアプリを出展。iPhone/iPad/Androidアプリ「おねこの軍団クエスト」など、ゲーム・クリエイター業界と関係の深いアプリやプログラムを出展し、人工知能、CGの研究をPCで実演し、パネル展示しました。このフェスタは、中部ゲーム産学協議会主催で8企業2大学5専門各種学校等が参加。本学は、キャリア支援の一環として参加し、業界と学生の接する貴重な場となりました。



多言語医療コミュニケーションアプリ

「国際モダンホスピタルショウ2014」(7月16~18日)に(株)エスケイワードとの共同開発アプリを出展しました。主催者企画展示(招待展示)に「多言語医療コミュニケーション支援システム」として外国人患者への情報伝達支援アプリ「EXLanguage Nurse」[「メディカルトーク」]などを出展したものです。日本語のメニュー選択で、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語で会話できます。



大学

PR学科

いなざわ祭りにて 「稲沢ロックフェス2013」を開催

PR学科の選択科目「イベント企画演習」では2012年に高校生バンドコンテストを授業の一環として企画・運営しましたが、2013年はこれをさらにパワーアップさせ、地元サラリーマンがボランティアで実施している「稲沢ロックフェス」と合体し、午前中は高校生のバンドコンテスト、午後は一般のアマチュアおよびプロの演奏が行われ、会場の名古屋文理大学文化フォーラム大ホールは終日熱気に包まれました。今年も10月18日に開催予定です。



大学

PR学科

栗林ゼミが稲沢の財政状況を 紹介するパンフレットを作成

稲沢市の財政課より市の財政状況を市民にわかりやすく紹介するパンフレットをつくってほしいとの依頼を受け、栗林ゼミでは「いなっピーと学ぶ稲沢市のお金の流れ」という冊子を作成しました。内容は市の財政を一般家庭の収入・支出・貯蓄・借金になぞらえ、稲沢市のマスコットキャラクターのいなっピーがやさしく解説するもので、新聞各紙にも紹介され好評を博しました。稲沢市のホームページからPDFのダウンロードが可能です。



短大部 スケート部大健闘!

本学スケート部の食物栄養学科 製菓専攻の齋藤愛可さんが平成26年1月5日(日)~9日(木)に行われた「第86回日本学生氷上競技選手権大会(インカレ・フィギュアスケートの部女子Bクラス)」において12位の成績をおさめました。惜しくも入賞とはなりませんでした。全国大会において12位の成績は大変素晴らしい結果だと思います。今後の活躍にご期待いただきますとともに、応援のほど、よろしくお願いたします。



詳しくは <http://www.k3.dion.ne.jp/~gakuren/index.html>

短大部 平成25年度卒業生より 卒業記念品の寄贈

平成25年卒業記念品として名古屋キャンパスの各教室に電波ソーラー時計が寄贈されました。時間が正確なので便利な上、ソーラー電池を利用しているのでエコロジカルです。卒業生の皆様、ありがとうございました。



短大部 SNSアカウント運用なう

名古屋文理大学短期大学部は「Facebook」「Twitter」「LINE@」のアカウントを開設しました。栄養士や製菓衛生師を目指す方にお得な情報や、オープンキャンパス、学園祭などの学生生活の様子をお伝えするツールとして活用していきます。

- LINE@ ID:@nbutandai.navi
- Facebook <http://www.facebook.com/BUNRI>
- Twitter http://twitter.com/NBU_tandai

短大部 西区も〜やっこお菓子まつり出店

食物栄養学科製菓専攻の学生が西区庄内緑地公園で開催される西区民おまつり広場に「ちびっ子マジパン教室」を開いて3年になります。毎年好評で参加したい子供たちの長蛇の列ができ、西区民おまつり広場を盛り上げています。



今年は恒例の西区民おまつり広場（10月12日(日)庄内緑地公園）に加えて西区の特別行事として11月3日(祝)に栄・オアシス21銀河の広場で「西区も〜やっこお菓子まつり」が行われます。西区からの強い要請もあり製菓専攻学生総出で「ちびっ子マジパン教室」として参加します。

短大部 栄養士実力認定試験結果

昨年12月8日(日)に全国栄養士養成施設協会が主催する「栄養士実力認定試験」を食物栄養学科栄養士専攻2年生111名が受験しました。

本学受験学生の平均点は、四年制大学である管理栄養士養成課程を含めた全国平均点39.2点(80点満点)と同点であり短期大学の平均点である35.6点を3.6ポイント上回るものでした。また、受験学生の75%がA判定を獲得し好成果を残しました。

この結果は、「栄養士実力認定試験対策講座」を必修として開講し、教員による過去問題の傾向分析と対策の徹底指導と自学自習のために図書情報センターに試験対策コーナーを設置するなど、有効であろうと思われることは些細なことでも実践した成果であると思われます。

専門学校 本学(専門学校)で学び、集大成の栄養士実力認定試験で大健闘。

全国の四年制大学、短期大学、専門学校で将来、管理栄養士または栄養士を志す学生を対象とした(社)全国栄養士養成施設協会認定の栄養士実力認定試験で、本学学生(専門学校 栄養士科)は毎年90%以上がA判定認定をうけ好成績を修めています。下記の3名は全国順位上位者として協会より表彰をうけました。

平成24年 12月9日実施	優秀賞:橋爪沙也加さん	14位/9,416名
	優秀賞:山本葉子さん	14位/9,416名
平成25年 12月8日実施	優秀賞:吉良香織さん	13位/9,388名

専門学校 専門学校の校舎の耐震補強および改修工事(調理実習室)について。

東海地震に備えて防災・減災対策がさげられる昨今、前年度実施の耐震診断にもとづいて、本年度末までに校舎の耐震補強工事を実施、あわせて調理実習室のリニューアルを実施します。本学(専門学校)は学生および教職員の安心・安全を最優先に考えています。

専門学校 専門学校卒業生の就職内定率100%達成! 8年連続の快挙。

学生本人の努力に加え、さまざまな分野でご活躍中の同窓生や関係企業・事業所の方々の暖かいご支援をいただき、平成18年度より8年続けて、就職希望者に対する就職内定率100%の快挙を達成しました。心よりお礼申し上げますとともに、今後とも母校の後輩たちにご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

専門学校 栄養士資格を取得しよう! 今から始める生涯教育。

同窓生の皆さんの中には、学生時代は他分野学科で学業を修め、公的資格の「栄養士」を未取得の方も多いではありませんか。近年、本校では若い学生に加え、30代~50代(なかには60代)の一般社会人、大学、短大既卒者も半数程を占めるようになりました。年齢に関係なく、キャリアアップや転職、自身や近親者の健康管理のためなど、様々な目的を持って、栄養士資格の取得をめざして頑張っています。

同窓生の方々には、「同窓会関係者入試」や「キャリアアップサポート入試」など特典がついた特別な入試制度が用意されています。学生時代を思いおこし、今一度「名古屋文理栄養士専門学校」で学んでみませんか。

国内景気の回復基調や団塊世代の退職、若年齢層の減少などで企業の人手不足が進んでいると言われています。新卒者の内定状況も数年前には考えられないような「売り手市場」になりつつありますが、業種別に見ると建設、福祉、小売、運輸についての採用は活発ではあるが、その他の業種はこれまでの通り厳しい状況にあり、決して楽観視することはできません。

そんな中、キャリア支援センターでは、学生をサポートする上で「学生本人が卒業後に何になりたいのか」を常に念頭に置いています。キャリア支援センターのスタッフは日々研鑽を積み、マンパワーで学生のキャリアをしっかりとサポートすることにより、卒業後に個性を活かし各々が最も輝ける場所を見つけるための支援を心掛けています。

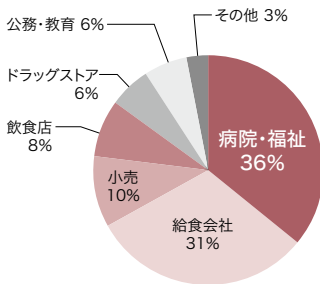
就職状況

(平成25年度)

大学

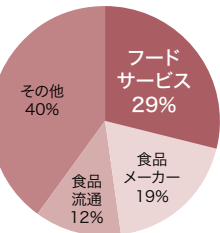
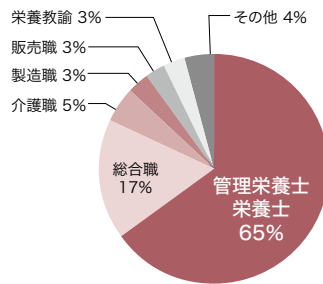
就職率 **92.5%**

業種別就職比率

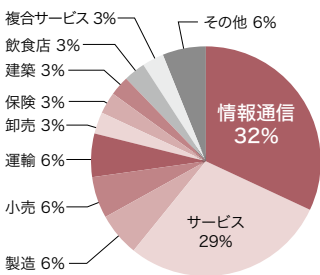
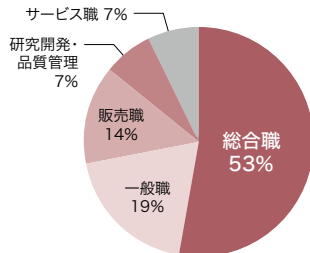


健康栄養学科

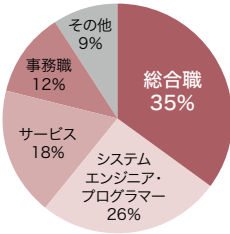
職種別就職比率



フードビジネス学科



情報メディア学科



※情報通信以外の業界でも企業内プログラマーやDTP等のITメディア分野の仕事を行っている者が含まれる。

■卒業生の主な就職先

【健康生活学部 健康栄養学科】

岩田病院／河村病院／中野胃腸病院／好生館病院／社会福祉法人共愛会／社会福祉法人福寿園／社会福祉法人長寿会／山県市社会福祉協議会／グリーンハウス／日本ゼネラルフード／魚国総本社／トーカーフーズ／共和食品グループ／マルヨシ食品／杉浦製粉／ココカラファイン／ユタカファーマシー／マツモトキヨシ／富山県上級職員

【健康生活学部 フードビジネス学科】

フジバングループ／エースベーキング／たご満／マルス食品／プライムベーカリー／マックスバリュ東海／南駿農業協同組合／わかば農園／グランマルシェタケダ／坂ノ途中／プライド・トゥー・ビー／ジーティーブランドル／ジェイプロジェクト／重光／スガキシステムズ／タニザワフーズ／ジェイグループホールディングス

【情報化学学部 情報メディア学科】

アクティスジャパン／TISソリューションリンク／東海ソフト／中央情報システムズ／アンドール／エムシス／スマートテクノロジー／ユニオンソフトウェアマネジメント／ヒップ／ティーガイア／安久／三栄源エフ・エフ・アイ／ユーエイキャスター／パロー／ホンダカーズ三重東／クマガワ／アイシン・コラボ／エコリング／アートコーポレーション／ベンリーコーポレーション／愛知西農業協同組合

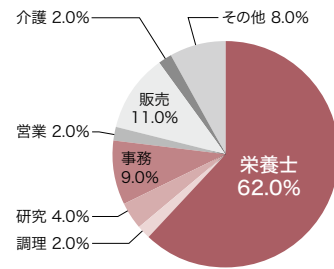
短大部

就職率 **96.4%**

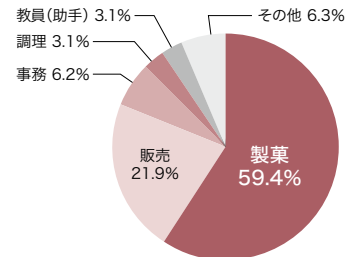
専門学校

就職率 **100%**

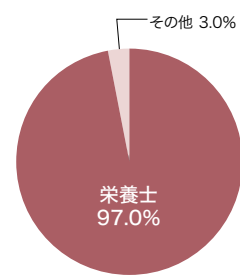
職種別就職比率



短大部 食物栄養学科(栄養士専攻)



短大部 食物栄養学科(製菓専攻)



専門学校 栄養士科

■卒業生の主な就職先

栄養士系学科【短大部／食物栄養学科栄養士専攻】【専門学校／栄養士科】

■専門職(給食会社／医療福祉／保育教育／食品製造)

日清医療食品／日本ゼネラルフード／フジ産業／富士産業／ティー・エフ・ビー／メーキュー／魚国総本社／エムサービス 他
渥美病院／尾西病院／豊田厚生病院／富田浜病院／海南病院／好生館病院／聖ヨセフ会／蒲生会／菜水会／サンケア 他
西尾中央幼稚園／もりの風保育園／平田保育園／高浜あおぞら保育園／天王保育園／熱田福祉会／犬山福祉会 他
カナエフーズ／三井軒店／メニコンネット／重光／Plan Do See Tokai 他

■一般職

スターツコーポーション／鶴屋吉信／浜乙女 他

【短大部／食物栄養学科製菓専攻】

カレット洋菓子店／雀おどり総本店／ティー・エフ・ビー／Pan De KOKO／フレッシュール／芳光／ル・シュプレーム／ロピア／第一不動産販売／ジェイアール東海高島屋 他

同窓会から

名栄会

◆名栄会会員の皆様

日頃は、会の活動にご協力、ご理解をいただきお礼申し上げます。
学校並びに名栄会も新しい仲間を迎え、気持ちを新たにして、新年度を迎えております。

多くの諸先輩と築いてきたこの会が協力することで、名古屋文理が名古屋で不動の地位を築いていただき、これからも発展するために、一人でも多くの卒業生の協力が不可欠です。

今年度も名栄祭等に多くの方に来ていただき、活動にご理解をいただき、多くの卒業生がかかわる場を設けたいと考えております。

是非今まで以上のご協力をお願い申し上げます。

最後に私事ですが、会長職をお引き受けして4年目になりますが、勤務の関係で、最後の年になります。

皆様には、法人化等でご協力を賜りお礼申し上げます。

名栄会 会長 斐正宣

◆名栄祭における同窓会企画

日時 平成26年11月1日(土)

場所 名古屋文理大学短期大学部 指定教室

詳細は下記名栄会Webサイトをご覧ください。

◆卒業生のお店についての情報募集

学園祭において卒業生のお店を紹介する企画を行っています。今までに「胡豆昆」、「錦龍」、「小伴天」、「夢の蔵」など、多数のお店を紹介しています。昨年は昭和54年度卒業の太田文明さんのお店「ブルヴァール・デ・ガトー」、平成22年度卒業生の真嶋成美さんが働いている会社「ティーエフピー」、平成24年度卒業生の山中沙織さんが働いているお店「さんらいず」を紹介しました。この企画はこれからも継続して行っていく予定です。卒業生のお店についての情報やご紹介いただける方は名栄会事務局までご連絡下さい。お待ちしております。



◆同窓会会長賞

同窓会会長賞は成績優秀で自治会やクラブ活動などの学園行事において活躍し、学園の活性化に貢献した方に学位記授与式内で授与しています。



平成25年度受賞者

食物栄養科栄養士専攻 伊藤 瑛莉さん(株)カナエフーズ
栄養士専門学校 春日井 敬子さん(社)昭徳会 天王保育園

◆平成26年度名栄会定例総会開催の報告

webサイト上で告知していた通り、平成26年6月23日(月)午後7時より、名古屋文理大学短期大学部E館大会議室において定例総会を開催しました。議事内容等詳細は名栄会Webサイトをご覧ください。

一般社団法人 名古屋文理大学短期大学部
名栄会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/>

[同窓会事務局へのお問い合わせ]

同窓会事務局 S館2F

開室時間：月・水曜日 午前10時～午後3時(短期大学部の休業日を除く)

TEL:052-521-2251(内線521) FAX:052-521-2259

E-mail:meiei@nagoya-bunri.ac.jp

稲友会



平成25年度

卒業生に対する進学・学会参加への助成

助成者からのメッセージ

名古屋文理大学が4年制大学へ改組転換してから15年が経過し、稲友会としても、今後の卒業生の活躍が期待されます。そこで、開発・研究職として働く卒業生の萌芽的な活動への奨励として、大学院進学・学会参加に対して、次のような助成を行っています。

平成25年度 助成件数:2件 助成金額:各3万円(1件あたり)

助成対象:名古屋文理大学卒業生のうち卒業後7年以内で、大学院在学中の者もしくは学術学会の会員

なお、助成金授与式を平成25年10月26日(土)の学園祭内で行いましたので、ご報告とともに助成者からのメッセージをお伝えします。



桂川 曜子さん

平成21年度 健康生活学部 健康栄養学科 卒業
所属機関:岐阜ハートセンター

稲友会様の温かいご配慮により、助成金の支援を頂き、学会に参加して来ました。

今回は、病態栄養学会にて、糖質制限食の指導を通して血糖値に及ぼす影響について発表を行いました。

当院は、2型糖尿病患者さんに糖質制限食を導入しています(糖質制限食は、食材100g中糖質10g以上を含む)。

食品は控え、魚、肉などの蛋白質を多く含む食品は偏りなく、野菜は毎食摂るように指導しています。その指導を受け、実行している群は、血糖値、HbA1c、L/Hに有意な改善がみられ、糖尿病・動脈硬化の改善に効果があると考えられました。

しかし、厳しい糖質制限食を長期間行うことで、死亡率の危険度が高くなる報告があるので、HbA1cに応じて糖質の摂取量を層別化することが重要だと思いました。

学会発表を通し、患者さんの食に対する意識が変わる姿をみることで、栄養士としてのやりがいを感じる事ができました。

稲友会様、共同演者の後藤先生に心より感謝申し上げます。



幡野 みづきさん

平成24年度 健康生活学部 健康栄養学科 卒業
進学先:名古屋大学大学院医学系研究科 修士課程

健康栄養学科在籍中に疾患との関連を学ぶうち、医学に興味を持ち進学しました。

所属している研究室では、原因不明の難病である筋萎縮性側索硬化症(ALS)という神経変性疾患についての研究が行われています。未だ解明されていないことが多くありますが、グリア細胞が疾患の進行に関与している事が明らかになり、そのグリア細胞で起こる病的変化の解明を進めています。このグリア細胞の分子病態の解明こそが疾患の進行を抑制するうえで重要であり、それによりALSの病態解明を目指します。私はその中のごく一部に携わり、知識を深めながら研究に取り組んでおります。

助成金は研究聴講生としての学会への参加や学術参考書の購入に活用させて頂きました。ご支援頂き誠にありがとうございます。

平成26年度以降も継続事業として「卒業生に対する進学・学会参加への助成」を行っていきます。助成対象者の方は同窓会Webサイトより奮ってご応募ください。

※今年度の上記助成についての応募受付は終了しました。次年度につきましては詳細が決まり次第、以下の同窓会Webサイト及びB-netブログへ掲載していきますので随時ご確認ください。(4月上旬頃掲載予定)

名古屋文理大学同窓会・稲友会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/index.html>

インフォメーション

【科学研究費助成事業・奨学寄附金・委託研究費の実績一覧】

平成25・26年度は以下の科学研究費補助金・奨学寄附金・委託研究費を受け入れました。 ※平成26年度は7月31日現在の状況

平成25年度				(単位：円)
科学研究費助成事業	氏名	金額	研究課題	
若手研究(B)	成田 裕一	2,470,000	Hox変異マウスを糸口にしたトノトビー形成メカニズムの解明	
基盤研究(B) 研究分担者	長谷川 聡	130,000	立体映像による眼疲労と3D酔いの原因の特定と対策の確立	
基盤研究(C) 研究分担者	山住 富也	195,000	創造的思考力訓練を目的としたeラーニングの授業設計とその教育教材の開発研究	
基盤研究(C) 研究分担者	江上 いずず	65,000	筋萎縮性側索硬化症の栄養療法指針作成を目的とした基礎的疫学研究	
委託研究費	氏名	金額	研究課題	
名古屋市上下水道局	芳本 信子	220,000	体と環境にやさしい料理レシピ等の研究及び作成	
愛知県下水道科学館	宮澤 洋子	154,833	エコレシピ作成	
文部科学省	—	5,588,040	成長分野における中核的専門人材養成の戦略的推進事業～豊かな食を支えるシステムの構築と提案～	
その他の研究費	氏名	金額	研究課題	
(財)愛知健康増進財団	宮澤 洋子	500,000	職場における「うつ」のポピュレーションアナシスを旨して～食習慣、咀嚼、口腔環境からからのアプローチ～	
平成26年度				
科学研究費助成事業	氏名	金額	研究課題	
基盤研究(C)	周 欣欣	2,210,000	拡張現実とKinectセンサーを用いた高度な臨場感を持つ教育システムの開発	
基盤研究(C)	成田 裕一	1,690,000	ロンボメア構造を手がかりに蝸牛神経核celltype分化の分子機構を解明する	
基盤研究(B) 研究分担者	長谷川 聡	65,000	立体映像による眼疲労と3D酔いの原因の特定と対策の確立	
基盤研究(B) 研究分担者	中村 麻理	156,000	産業グローバル化先進地域の都市形成と公共空間	
基盤研究(B) 研究分担者	中村 麻理	494,000	持続可能な食農システムをめざす倫理的行動規範の構築:住民参加型アプローチの可能性	
基盤研究(C) 研究分担者	後藤 千穂	130,000	健康寿命の高い静岡県民の緑茶、柑橘、魚、大豆製品等の日本型食生活と腸内環境の関連	
基盤研究(C) 研究分担者	田川 隆博	273,000	社会人を対象にした教員養成プログラムの開発	
奨学寄附金	氏名	金額	研究課題	
(財)エリザベス・アーノルド富士財団	北川 絵里奈	700,000	パン製造における米および米粉利用の検討	
委託研究費	氏名	金額	研究課題	
名古屋市上下水道局	芳本 信子	230,000	体と環境にやさしい料理レシピ等の研究及び作成	

【平成25年度 財務状況・事業報告について】

学校法人 滝川学園ホームページの財務状況をご覧ください。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/gakuen/finance.html>

【寄附金のお願い】

本学は「世界から信頼される若人を育成する」との立学の精神の下、高等教育機関として社会のニーズに応えるべく教育体制を充実させるとともに教育研究施設等の整備に努めております。学生がこれまでと同様の教育研究を享受するために更なる努力が必要です。任意ではございますが卒業生の方をはじめ幅広く社会各層の方々からご支援をいただきますようお願い申し上げます。

なお、従来よりご支援いただいております一般寄附金に加え、特別寄附金として名古屋文理大学稲沢キャンパス新校舎建設事業に対する募金活動を平成25年度より開始しております。重ねてご支援賜りますようお願い申し上げます。

【寄附者ご芳名】

平成25年8月1日から平成26年7月31日までの寄附者ご芳名を掲載させていただくとともに、ご芳志に対し厚く御礼申し上げます。

多くの方よりご支援賜り、ありがとうございました。

●企業

一宮商工会議所(一宮モーニング協議会)／紀伊国屋書店／総合電気通信／竹内刃物製作所／デリカサイト／とみ子お料理教室／ナカシマ／ミヤサカッキングスタジオ

●個人寄附者

斐 正宣／大矢 信吾／北川 伸／佐藤 生一／杉山 年一／竹内 宏子／武部 宏／戸谷 早苗／中川 なるみ／中野 由佳／西尾 和弥／野々部 知加／長谷川 孝子／堀 富士夫／宮嶋 伸子

(敬称略、順不同、公表を了承された方々のみ掲載)

寄附金については、同封の「一般寄附金募集要項」及び「特別寄附金募集要項」をご覧ください。ご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。また、ご不明な点については下記までお尋ねください。

・問い合わせ先

〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365(名古屋文理大学) 学校法人 滝川学園 事務局 経理課 寄附金係 TEL 0587-23-2400(代表)

【卒業生の就職・転職支援について】

キャリア支援センターでは、卒業生に対して求人情報の提供および相談対応を行ってまいりました。今後は、さらに卒業生向け支援を強化していきます。

- 1 **キャリアカウンセリング(一次面談)**
・初回来訪時に、「既卒者向け進路登録票」の記入と30分を目安とした面談を行います。
・ご要望の確認と、今後のサポートについての紹介・相談を行います。
- 2 **履歴書・職務経歴書の添削、アドバイス**
・キャリア支援センターに来課いただき、30分を目安に添削、アドバイスを行います。
- 3 **面接対策講座、マナー研修等の受講**
・必要に応じて、ヤングジョブ愛知が実施する面接対策講座、マナー研修等の受講を紹介いたします。
- 4 **大学に届いた求人情報の提供**
・「名古屋文理大学就職支援システム(J-NET:求人票を閲覧できるWEBシステム)」のID(既卒向け)を発行します。
- 5 **職業紹介**
・ヤングジョブ愛知からの求人情報の紹介とともに本学独自の非公開求人をご案内します。

■就職支援の対象

名古屋文理大学・名古屋文理大学短期大学部・名古屋文理栄養士専門学校卒業生の方を支援の対象とします。希望者は「卒業生就職登録票」の用紙に必要事項を記入し登録してください。

■卒業生向け支援による主な就職・転職先

国立長寿医療研究センター／国立病院機構 名古屋医療センター／国立病院機構 三重病院／国立病院機構 三重中央医療センター／国立病院機構 鈴鹿病院／国立病院機構 静岡医療センター／国立病院機構 天竜病院／国立病院機構 北陸病院／名古屋ハートセンター／岐阜ハートセンター／豊橋ハートセンター／鶴岡リハビリテーション病院／須磨浦病院／おがさき福祉会／徳風保育園／中野保育園／学協／ニッコクトラスト／魚国総本社名古屋本部／日清医療食品／日本ゼネラルフード／富士産業／メアソス 他

1. テレビCMの「野球編」が全国に飛び出し頑張っています

現在放映中のテレビCMはご覧いただけましたか。今年は「ハンマー編」「野球編」と2本を放映中！野球編はACC(全日本シーエム放送連盟)CM FESTIVALの地域部門を通過して全国大会に進み、本学共々頑張っています！



2. 「START!」の気持ちを名鉄電車に乗せて走ります

名古屋文理大学は、高校生だった学生たちが、あたらしい夢を、あたらしい自分をスタートできる場所。その想いを、「START!」という言葉と共に、今年も名古屋鉄道のすべての路線で伝え、走ります。



新校舎建設事業募金についてお願い

「食と情報」の教育研究の拠点となるべき新校舎の建設を平成26年よりスタートいたしました。つきましては、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

詳しくは、広報誌ぶんりと同封されている「特別寄附金募集要項」をご覧ください。

MY DREAM SHOP

和菓子

【月花堂 GEKKA DO】

愛知県弥富市平島町大脇 19-2
TEL : 0567-67-1913

営業時間 / 8:00~18:00
定休日 / 月曜日(日曜営業)

<http://yatomi-sci.org/member/wagashi/>



近鉄弥富駅から歩くこと11分。通りから中に入ると落ち着いた雰囲気のと菓子屋、月花堂が見えて来ます。昭和43年開店のこの和菓子店は、名古屋文理大学短期大学部 都築政秀先生が若旦那をつとめています。先生自身も名古屋文理短期大学専攻科食物専攻を卒業し、平成14年には全菓博栄誉大賞(季節の和菓子部門)受賞など、和菓子界の代表格となる経歴の持ち主です。

月花堂では、全国から選りすぐった原材料たちを華麗な和菓子へと昇華させます。生菓子、干菓子を問わず、こんなお菓子を作ってほしいというご要望にもお応えし、京饅頭を筆頭に、茶席菓子、干菓子、おやつ菓子、創作菓子、パースデー和菓子など、お客様が笑顔になるお菓子づくりをモットーにしています。

月花堂から生まれた笑顔が、教え子である卒業生たちからも広がり、お菓子の笑顔の輪で世の中が満たされると嬉しいです。

編集後記

今年の4月に職員として採用された川瀬です。私も本誌の編集に微力ながら携わらせていただきました。卒業生が母校と関わる機会はあまり多くはないと思います。それでも「母校」はそれぞれにとって、青春の思い出の詰まった、とても大切な場所ではないでしょうか。そんな母校と卒業生をつなぐ本誌の役割はとても大きいと感じます。また、本誌の中で卒業生の方々の活躍を取り上げられることを嬉しく思います。まだまだ新参者の私ですが、皆さんに負けないよう、頑張っていきたいと思っております。

募集します!

みなさんからのメッセージをお寄せください!

『ぶんり』は卒業生の皆様を誌面でつなぐコミュニケーション誌です。

- ◆「ぶんり」への感想をお寄せください。
 - ◆「ぶんり」でこんなものを読みたい、知りたいというリクエストも受付中。
 - ◆その他、卒業生同士の交流の呼びかけや近況報告など。
- E-mailやお便りでお送りください。